

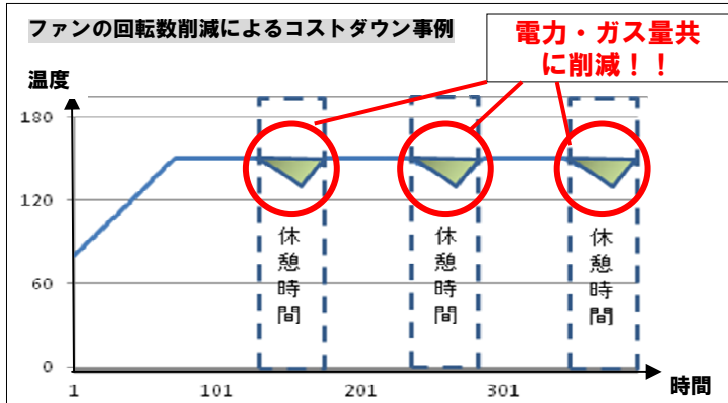
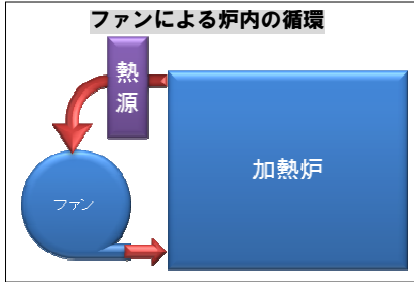


エコム社員が語る今月のコラム

皆さんこんにちは！営業技術部です。営業技術部は営業の技術的サポートを行なう目的で設置された部署で、業務内容は熱収支の詳細検討や構想図の作成から現地据付け工事、バーナーの修理・メンテナンスまでと多岐に渡ります。さて、下手の横好きという言葉がありますが、私の場合はまさにそれで、なかなか上手にならないゴルフにはまっています。最初は下手過ぎたこともあり、練習をしてちょっとボールがまっすぐ飛ぶと、もう嬉しくてしょうがなかったです。休日は目標のスコア100切りを目指して朝練をしています。ゴルフの魅力は、地道な反復練習が報われるところだと感じています。それでは、今月の熱技術ニューススタートです！

電動機の電気量削減によるコストダウンの実現！

加熱設備には電動機が付帯されているものが多くありますが、この電気量を削減することでコストダウンをされてはいかがでしょうか？炉内雰囲気循環させるファンをモーターで駆動させるケースがあります。この場合、炉内容積の大量の空気を循環させるため、大容量のモーターが付いているのです。インバーターによって駆動させているファンは少ないのですが、これを有効活用することで省エネが実現できます。例えば、昼休みなどの休憩時間でも、稼働時と同じ状態でファンを回していませんか？アイドルモードを使用し、ファンの回転数を落とすだけでも電力量の省エネが実現できるのです。ちょっとした回路改造で電力量が削減できるので、費用もそれほど掛かりません。また、その際に設定温度を少し下げることによりガス量の省エネもできます。エコムにご相談いただければ、このような改善方法をご提案いたします！コストダウンにトライしてみませんか？弊社担当までお気軽にお問い合わせください。お待ちしております！

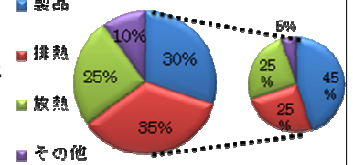


コストダウンだけではない！熱処理時間、短縮の効果！

前回のニュースで加熱時間短縮のメリットとして、「設置場所を小さく出来る」「処理数を増やせる」「省エネが出来る」などを挙げましたが、そのうちの、「設備の省スペース化」の効果は下記のとおりです。

加熱設備のコンパクト化により期待される効果

- ・設備設置スペースの削減による空きスペースの有効活用
- ・炉壁面積縮小による放散熱量削減
- ・炉内断熱材の蓄熱量低減
- ・炉内容積縮小による炉内温度分布の向上
- ・イニシャルコスト低減
- ・生産性向上(タクト増強)
- ・メンテナンス部品の削減



時間短による影響は運用・生産・省エネの観点から見て効果は絶大でエネルギーを集中的に効率よく製品に与える事が出来るのです。エコムは処理時間短縮、効率化にとことん邁進していきます！

バーナーの日常点検でランニングコストを削減しませんか？

熱設備に使用されるバーナーは使用中高温状態にさらされていて、高負荷な状態です。劣化消耗が激しいケースであっても、業務に支障がないからといってバーナーを劣化したままご使用になると、不完全燃焼による増エネ・カーボン発生による製品への付着失火など様々な不具合を起こす事になります。また、燃焼状態の悪化により、設備自体を過熱し火災などの原因になるケースも多いです。定期的な点検はランニングコストの削減だけでなく、機器の損傷・異常燃焼を防ぎ適正・安全な状態を保つことは非常に重要です。



エコムの熱処理ワークテストセンターに来ませんか？

エコムでは4台ものテスト炉がある、熱処理ワークテストセンターを保有しています！今回の案件は自動車エンジン部品の加熱テスト(担当:伊藤マイスター)です。お客様から「接合面の加熱時間を短縮して欲しい」との依頼がありました。当初はワーク全体を加熱することを考えていましたが、強度を保つため局部的に900℃の加熱が必要であることが判明。そこで、まずチップバーナーを使ってピンポイントで加熱を行ったのですが、「うーん。熱量が足りない・・・。」ということで、輻射加熱の赤外線バーナーを使っての加熱方式に変更しました。加熱時間の目標は3分！従来は20分掛かっていたので、「少し無茶だな」と思いながらも、5分まで短縮する事に成功！今後も目標の3分に近づけるために、熱量UPや新たな熱源でトライをしていく予定です！熱のことならエコムまでお問合せください。(次回に



赤外線バーナーにての加熱テスト

アルミ・セラミック等の熱処理条件の問題解決情報サイト

熱処理ワークテスト.com

熱技術ニュース

発行:株式会社エコム

URL: <http://www.ecom-jp.co.jp/>

【本社・研究所】

〒431-2103 静岡県浜松市北区新都田4-5-6

【第三工場】

〒434-0041 静岡県浜松市北区平口字姥ヶ谷5281-3

TEL: 053-484-1122 FAX: 053-484-1124

Mail: ecom@ecom-jp.co.jp

熱処理ワークテスト

検索